

東京葛飾ロータリークラブ 御中

桃園扶輪社

社長 呂理賢(Realty)

2021.06

2020 年以來、新型コロナウイルス肺炎は世界各地に急速に広がっています。

元々は感染の抑え込みに成功していた台湾でしたが、2021 年 5 月、ついに新型コロナウイルス肺炎の防衛線が破られてしまいました。毎日数百人の感染者が出ています。高齢者にとって今最もよい対策は、肺炎ワクチンの接種なのかもしれません。しかしご存じのように、台湾は中国の政治的圧力の影響でワクチンを得るのがなかなか難しい状況です。

5 月 25 日、台湾政府は警戒レベル 3 級の延長を決定しました。台湾の子供達は学校へ行くことができず、両親達はとても心配しています。

6 月 4 日に日本政府が JL809 便で 124 万本のワクチンを台湾へ運んでくださって、台湾の皆は大変喜んでいます。危ない時助けてくださったあなた方こそ真の友です。台湾と日本の心の絆は永遠に繋がっています。いつかきっと恩返しさせていただきたいと思っています。桃園ロータリークラブはこの場を借りて、もう一度日本の方々に感謝の気持ちを表したいと思います。

ワクチンをいただきまして誠にありがとうございました。